

科目区分	専門基礎分野	授業科目	保健医療論
講師名	学校長	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	1年次 前期
<p>目的： 医学の概念、歴史的変遷から医学の倫理を知ることにより、医療の社会的期待や看護の役割を学ぶ</p> <p>目標： 1) 地域の様々な保健医療の現場での対象の特徴に応じた看護実践の実際を知ることができる。</p> <p>2) 専門家としての看護師に期待される社会のニーズを知り、多職種との連携で担う役割を理解できる。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	医療の選択 〈学校長〉	日本の医療が直面する医療費、保険制度、超高齢化社会、Covid-19 などについて論点を示し、選択の道を考える。
2	2	カウンセリングによる自己決定支援 〈学校長〉	遺伝の悩みや不安に対する、自律的な決定支援である遺伝カウンセリングを例に自己決定支援のプロセスを学ぶ。
3	2	がん医療における看護師の役割 〈山口美千代〉	がん医療の動向と認定看護師として期待される役割を知る。
4	2	難病患者と医療・福祉 〈永森志織〉	難病患者を支える医療・福祉の現状を学び、問題点を考える。
5	2	認知症患者の看護 〈赤澤茉弥〉	認知症患者の実態とその問題点を探り、看護の役割について考える。
6	2	災害医療 ～東日本大震災から10年～ 〈羽澄貴浩〉	東日本大震災を振り返り、他人事ではなく、自分事として悲劇から何を学ぶかを考える
7	2	在宅ケアの推進 〈中坂昌子〉	市内の在宅ケア診療所の活動状況から訪問診療、看護師業務、多職種、機関との連携、在宅医療や療養者の実際、介護者の状況、チーム医療の重要性、連携の大切さを知る。
8	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	(講義15時間) 講義・質疑応答・グループワーク発表		
評価方法	単位認定試験 筆記試験100点		
テキスト	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度(1)医療概論		
備考			

